

平成30年度第2回学校評議員会 記録

岩手県立花巻農業高等学校

- 1 日 時 平成31年2月8日(金) 13:30~15:00
- 2 場 所 花巻農業高等学校 応接室
- 3 出席者 学校評議員 4名
学校関係者 校長 副校長 主査行政専門員兼事務長心得
各分掌主任 記録係 10名

計14名

4 意見を求めた事項

- (1) 学校評価について
- (2) 学習指導について
- (3) 進路指導について
- (4) 生徒指導について
- (5) その他

5 議事録(進行 副校長)

- (1) 開会のことば
- (2) 学校長挨拶
- (3) 学校概況説明
 - ア 総務部(平成30年度学校評価概況)
 - イ 教務部(生徒の学習状況等)
 - ウ 生徒指導部(部活動等の実績報告等)
 - エ 進路指導部(本年度の進路決定状況等)
 - オ 農場部(学校農業クラブの活躍等)
 - カ 事務部(施設設備の整備状況等)

掲載省略

(4) 意見交換 [要旨]

- ・花巻市内百貨店とのコラボ弁当は素晴らしい活動である。
(回答) → 農業クラブ活動の一環で実施している。業者と何度も協議を重ねて販売にこぎつけた。値段が少し高いとの意見もいただいた。今後の課題である。
- ・学校評価のアンケートは記名式か。
(回答) → 無記名である。生徒は普段の学校生活で感じたままを書いている。
- ・離職者調査は今年度からしないとのことだが、それはなぜか。また、離職の原因で考えられることは何か。
(回答) → 離職者調査は職業安定所で行っているデータがあり、重複するためである。離職の原因としては本人の希望とのミスマッチが考えられる。本校では受験の前に会社見学をしている。
- ・今年度あった生徒指導事案をデータとして示して欲しい。また、大きな声でのあいさつをさらに徹底して欲しい。
- ・学校評価について
 - ① 質問はどうやって決めるか
 - ② 保護者は答えにくい質問があるが、それはどうしているか
 - ③ 生徒・保護者・職員に意識の差はどの点か
 - ④ 年度初めに意識統一しているのか。みんなでやりましょうという意識はあるか。
 - ⑤ 今後の改善方法はどうするのか(回答)
→ ① 各分掌から質問事項を出してもらっている。
② 保護者が答えにくい質問があるのはそのとおりである。改善に向けて検討する。
③ いじめ等の生徒指導上の対応に意識のずれがあると感じる。
学習・読書については改善されつつある。
④ 年度初めに学校経営計画や各分掌からの目標が示されているので、その実現に向けての意識統一はされている。
⑤ 各分掌の反省会の中で取り上げ、次年度の改善に向けて検討している。
- ・いじめの対策はどうしているのか。
(回答) → 生徒は4回のいじめアンケートを行っている。また、スクールカウンセラーも相談にのっている。いじめはないがトラブルはある。
- ・中学校では部活動の時間を減らそうという取り組みを行っている。高校ではどうか。
(回答) → 部活動についての基本方針があるが、部によって違いがある。生徒のからだを学習を考えて活動時間をある程度制限している。本当の部活動はどうあるべきか考えていく必要がある。
- ・スマホの時間が学習時間に影響している。家庭での指導も問題である。
(回答) → 本校もスマホの使用時間が長い。また部活動の休みが学習の時間に結びついていない。難しい課題である。
- ・あいさつや礼儀、進路指導等、先生方には感謝している。

(7) 閉会のことば